

知っていますか？

日本技術士会の IPD事業 のこと

IPD事業 とは・・・

技術士を目指す修習技術者^(注1)のみなさんが、**求められる資質能力を効果的に獲得できるようご支援することを目的**とし、日本技術士会が2026年3月に立ち上げた事業です。

本会準会員の方に限らず、**修習技術者であれば、どなたでも参加**できます。

■ このような方におすすめです

- ・ 効果的に技術士資格を取得したい
- ・ 技術士を見据え計画的に研さんしたい
- ・ 修習技術者の研さん環境を整えたい



■ IPD事業とは

生涯にわたり一貫した整合性のある技術研さんを行うため、修習技術者が実践するIPDについて、CPDと同様に証跡のある活動記録として統合管理できる環境を提供します。

(注1) 修習技術者とは、下記の「技術士補となる資格」を有する方です。

- ・ 技術士第一次試験に合格
- ・ JABEE 認定課程を修了

◆ メリット

IPD事業に参加すると、「**修習技術者としての技術研さん(IPD)**」と「**技術士資格を取得した後の技術研さん(CPD)**」を、**証跡のある活動記録として一元的に管理**できます。これにより、**以下のメリットが期待**されます。

期待される効果（メリット）

(IPD事業の参加者)
技術士を目指す
修習技術者



- 技術士会が提供する講習会や見学会など
広範で多様な学びの機会の獲得
- 技術士と同様な視座での自らの学びを俯瞰
- 学びの蓄積の客観的把握・振り返り・証明
- 資質バランスの偏重・弱点発見
- 初期専門能力開発（IPD）の効率化・一層の促進

シームレス

(技術士資格を取得した後)
技術士



- 自らのIPDとの関係を認識したCPDの実践
- 技術士としての専門性の深化
- 専門周辺の知識の獲得・技術領域の拡張

◆ IPD事業への参加費用

IPD登録アカウント取得および活動実績
WEB登録の手数料

- ・ 本会未入会の方： 1年度当り2,000円
(4月から翌年3月を1年度)
- ・ 本会準会員の方： 無料

日本技術士会が提供する各種IPD行事等
の参加費

- ・ 1行事あたり 500円～2,000円程度※
- ※ 行事ごとに主催者が決定する金額

◆ IPD登録アカウントの取得申請 (IPD事業への参加)

日本技術士会HPから申請してください。

HP上部のタブ「修習技術者IPD」



IPD登録・証明書発行など



IPD登録アカウントの取得申請について

◆ 準会員の方へ

IPD事業にご参加（IPD登録アカウントを取得）いただきますと、**新たに以下のサービス**を受けることができます。**準会員の方は、IPD登録アカウントの取得費用が無料**ですので**大変お得**です。是非、この機会にIPD事業にご参加ください。

準会員アカウント(会員ID)

- ・ 講習会等行事の閲覧
- ・ 参加申込み、行事参加



IPD事業へ参加（アカウント取得・無料）

- ・ 活動実績のWEB登録、閲覧
- ・ 活動実績の証明

詳細は日本技術士会 HP [https://www.engineer.or.jp/c_topics/011/011645.html] の「最新情報」に掲載の「IPD事業の開始について」をご参照ください。

■ 問合せ先



〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館

公益社団法人日本技術士会 技術士CPD・修習技術者IPDセンター

電話： 03-3459-1331

e-mail： ipd-shinsa@engineer.or.jp